

第1日 6月1日(土)

午前の部(10:00-11:40) (研究発表30分 質疑応答15分)

研究発表

- ① 酒嶋恭平(京都府立大学等非常勤講師) (10:00-10:45)  
プルタルコス「アリストイデス伝」におけるプラタイアの位置付け
  
- ② 岡田泰介(高千穂大学教授) (10:55-11:40)  
前5世紀アテナイにおける demos と海軍をめぐる観念  
——伝クセノフォン『アテナイ人の国制』を中心に

ポスターセッション(12:30より大会会場で口頭発表)

小島 敦(名古屋大学大学院)

星座名エン・ゴナシン ——複数形の意味を考える

矢野愛美(東京大学大学院)

アポロニオス・ロディオス『アルゴナウティカ』における  
英雄イアソンと異国の支配者たち

午後の部(13:30-16:30)

シンポジウム「トロイア戦争の物語と英雄たち」

司会・趣旨説明 芳賀 京子(東京大学)

報告 長田 年弘(筑波大学)

北見 紀子(東京大学)

上野 慎也(共立女子大学)

栗原 裕次(東京都立大学)

コメント

芳賀 京子(東京大学)、古澤 香乃(東京都立大学/国際基督教大学  
キリスト教と文化研究所)、高島 純夫(東洋大学)、田中 一孝(桜  
美林大学)

懇親会(17:30-19:30) 於 BEL BOX カフェテリア

第2日 6月2日(日)

午前の部(10:00-12:15)

研究発表

- ③ 波部雄一郎 (10:00-10:45)  
(関西学院大学等非常勤講師・大阪大学招聘研究員)  
ギュムナシオンを通じたヘレニズム君主による恩恵施与慣行  
——事例としてのアッタロス朝と小アジアの諸都市

※総会(10:50-11:20)

- ④ 荻原 理(東北大学教授) (11:30-12:15)  
理性は〈原因〉の類にほぼ属する  
——プラトン『フィレボス』28c6-31a4 解釈

午後の部(13:30-15:45)

特別講演

- Adele C. Scafuro(ブラウン大学教授) (13:30-14:30)  
Fathers and Daughters in Menander: *Epitrepontes* Act IV  
(Kassel-Schröder *PCG* Vol. VI 1, 2022) and *Didot Papyrus* 1  
(Gomme-Sandbach *Menander* OCT 1990 pp. 328-330)
- Richard F. Thomas(ハーバード大学教授) (14:45-15:45)  
Dylan the Classic

※編集委員会(16:30-) 於 文学部A棟 1F 学生ホール